やっと秋らしくなってきました。

～まだまだ暑い日はありますが～

10 月 23 日（金）

今年もあと２か月を残すのみとなりました。昨年度に続き感染症等の影響がある中での文化祭ですが各学年ともしっかりと取り組めています。割り当てられた時間に教室などで演劇の立ち稽古をしている生徒やランチルームや学年スペースでは張り合わせた巨大な模造紙に演劇のバックの絵を描いている生徒など、自分に与えられた仕事を精一杯行っています。特に３年生にとっては、中学校生活最後の学校行事となります。文化祭が終われば、いよいよ受験シーズンの到来となります。完全燃焼して欲しいです。今年の文化祭スローガン「Be Real.　～一瞬のリアルを一生の思い出に～」です。準備時間も極めて少ない中での文化祭となりましたが、生徒たちの想いが叶えられるよう、先生たちもしっかりと支えてくれています。

衣装大道具は、バックの絵や、そのシーンに必要な大きな道具（ベット・ドア・椅子や机、必要ならば草や木）や小さな道具（皿やなべ、花、など）を用意します。演劇の時代背景などをしっかり考慮して、それに見合ったものを用意しなければなりません。特にバック絵や大きな道具は、自分たちで作らなければならないものがあります。立体感を出したり、明暗をつけたり、時間がある限り手を加えて安っぽい絵にならないようにしましょう。また、衣装も用意しましょう。とは言っても自分たちで作ったものはどうしても安っぽく見えるので、大抵は持ち寄りです。こういったものは、クラス全体にもちかけて準備をしましょう。

音響（効果音）で大切なのは、観ているだけではあまり気がつかないかも知れませんが、舞台やドラマなどには実は多くの音楽（効果音）が使われています。そしてそれらは雰囲気作りに重要な役割を果たしているのです。役者の気分もノッてきます。照明との連動も大切です。

照明で大切なのは、音響（効果音）と連絡を取り合うことです。照明と音響が連動すると、舞台にメリハリをつけることが出来ます。照明の仕方ですが、「この台詞」で照明を変えるだけでは台詞の直前に変えるのか、直後に変えるのか、台詞の間に変えるのかが分かりません。照明を変えるというのは一瞬の動作です。







〇本日合唱コンクールのリハーサルも行います。　合唱コンクール（発表順）

①　１年２組「星座」　　②１年３組「君をのせて」　③１年１組「マイバラード」

④２年２組「大切なもの」　⑤２年１組「僕らの奇跡」

⑥３年１組「輝くために」　⑦３年２組「次の空へ」







